

橋梁用 天板プレート一体型 ステンレス排水装置 (TS-PL_PIPE)

国土交通省の新技术情報提供システム

NETIS に登録されました。

登録番号：CB-190003-A

技術名称：橋梁用 天板プレート一体型ステンレス排水装置 (TS-PL_PIPE)

技術概要：本技術は橋梁排水工に使用するプレート一体のステンレス製排水装置です。薄型軽量による施工性、安全性の向上、既設管全体を覆うプレートにより施工性、止水性、景観の向上が図れます。



設置例、バリエーション例

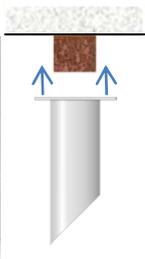


設置例

補修前



傷んだ端部を適度な長さにカットし
常温亜鉛メッキ等で表面処理



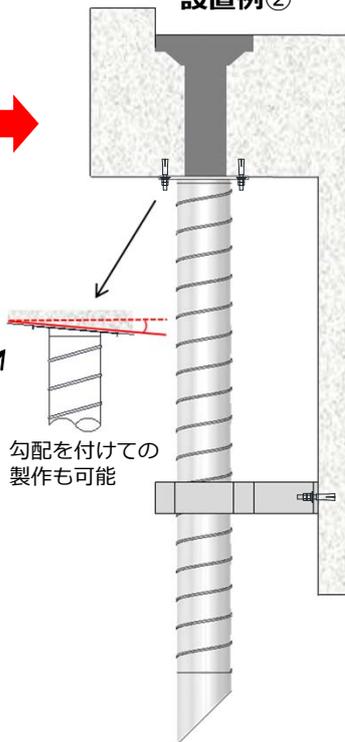
設置例①



被せ式で景観に配慮



設置例②



特徴

①天板部へシールを塗布し下面を伝う水の
漏水防止 (シール材付属)

②ステンレス鋼 (SUS304) で
耐候性に優れ長寿命

③天板部を薄型 (標準仕様 t=2) 全周曲加工
強度と軽量化を両立

④排水管部を含め薄型軽量で
施工性、安全性に優れる

⑤腐食等、傷みのある樹流末を覆う設置で
景観に配慮

⑥張り出し下面へコンクリートアンカーで取付
金具を削減可

⑦アンカー用孔を長孔とし
鉄筋回避

⑧軽量低コストのスパイラル仕様をはじめ加工管
(曲) 仕様、角管仕様等の豊富なバリエーション
様々な現場に対応可

設置例、バリエーション例 ②



提案例

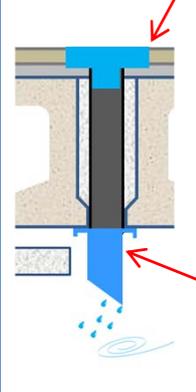
アイデア次第で様々な現場に

× 地覆貫通管に水切りが無く、桁まで排水が伝い劣化原因に



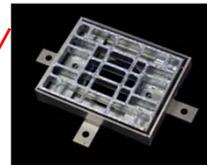
→ 天板プレート一体型を横向きに設置

床版貫通管が傷んでいるが間詰部等で交換が困難な場合に、痛みの激しい樹部と導水の為に流末部を補修



→ 確実な導水の為、流末部の延長に

TSステンレス排水樹



天板プレート一体型



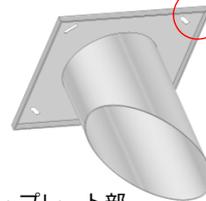
主な仕様



スパイラル直管仕様
t=0.5(ハゼ部t=2.0)

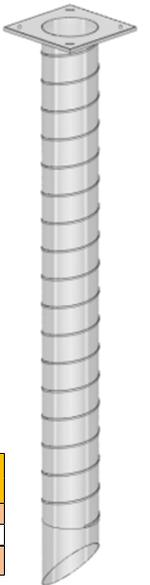
・勾配を付けての製作も可能

加工管仕様
Φ100時 t=1.0
Φ150時 t=1.2



・軽量(一例)

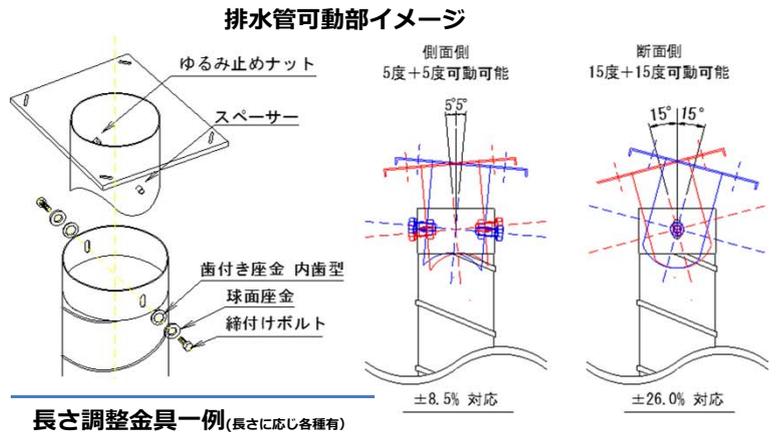
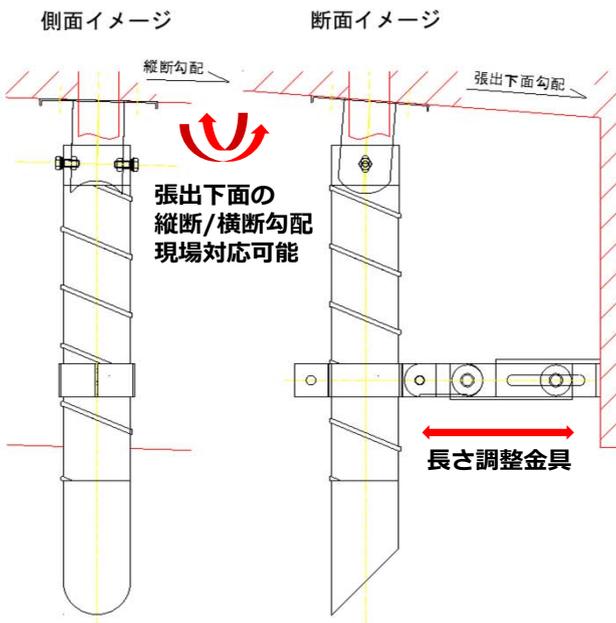
天板プレート一体型 ステンレス排水装置		※参考 SGP管
φ150 L=1500時		150A L=1500時
スパイラル直管仕様	加工管仕様	一般のSGP管
約5kg	約8.3kg	約30kg



NEW

可動式天板プレートTS-PL_PIPE-L+K

現場にて縦断横断勾配に対応可能 可動式天板プレート



可動可能な二重構造排水管
+長さ調整金具の組み合わせ
**縦断勾配/横断勾配に
現場対応可能**